

# 西部のたより

第201号

発行日 令和5年1月20日  
発行所 福野西部地区協議会  
編集 福野西部交流センター  
電話・Fax 0763-22-5759  
メールアドレス seibu.kmn@gmail.com

あけましておめでとうございます

福野西部地区協議会・福野西部交流センター

## 新年の挨拶



## 福野西部地区協議会長 河合 豊

新年明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族おそろいで穏やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、年始めに大雪に見舞われ大変な新年のスタートとなり、コロナウイルス感染症も収束することなくオミクロン株に変異し猛威をふるい、社会生活も正常に戻る事が出来ませんでした。そんな中、2月にはロシアのウクライナ侵攻が始まり、7月には安倍晋三元総理大臣が選挙の応援演説中に暴漢に狙撃され、死亡といった衝撃的な事件も発生し、物価高も進むなど盛り上がり欠けた年であったかと思います。一方、大相撲の郷土

力士朝乃山の出場停止処分が解け、三段目から再スタートし11月の九州場所後に十両昇進を決めるといった明るい話題もありました。

当地区においても、コロナ禍により計画した事業や行事について一部を除き縮小、中止せざるを得ない状況となり誠に残念な思いをいたしておりますが、新たに取り組んだ「あつまれ東石黒っ子」と名付けた事業は、将来西部地区を担って行く地区内の小学生を対象に子供の居場所提供や地区内児童相互の交流、そして「少し勉強」を目的として、夏・冬休みに15回開催しました。これからも多くのサポート員のご協力をいただき、継続できればと願っています。

また、人口減少や少子高齢化に向かっている地区内で克服すべき課題や方策を見出そうと一昨年から取り組んでおります「住民アンケート」の回答は対象者の約9割、1,082名から貴重な意見・要望をいただきました。しっかり解析の上、今後の事業計画につなげていきたいと考えております。

本年は、雪もなく温かい正月を迎えました。また干支は、十二支四番目の卯年で、ウサギはぴょんぴょん跳ねることから「飛躍」、「向上」の年といわれております。災害や事故等がなく明るく楽しい話題が飛び交う年になるよう願うと共に、皆様には新たな希望を胸に平穏な日々を送られますようご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。



## 南砺市二十歳の集い 西部地区の二十歳14名



今年から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられ、「成人式」の名称を「二十歳の集い」として、1月8日（日）午前10時から市内各地域で挙行されました。福野地域は文化創造センターヘリオスで行われ、93名の参加がありました。西部地区からは対象者14名のうち、11名が出席されました。

市長のビデオメッセージ、来賓祝辞、市より記念品目録授与等が行われました。最後に記念撮影をして、式は終了しました。

成人されたみなさまには、社会人として地域活動にも積極的に参画していただければ幸いです。

## 年頭のごあいさつ

南砺市議会議員 石川 弘



あけましておめでとうございます。皆様方には新しい生活様式のなか、久しぶりに帰省されたご家族とお揃いで新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、サッカーW杯において日本代表がドイツやスペインなどの強豪国から逆転勝利するなど、コロナ禍で閉塞感の漂う日本に明るい話題をもたらしました。持ち味である組織力に海外クラブチームで揉まれた選手個々の力を加え、しっかりと戦略を練れば世界に通用することを示したものです。一方で、ロシアによるウクライナ侵攻によって、急激に資源高騰が進み、物価高対策が急務になるとともに、国防に対する考え方を新たにすることになりました。一刻も早い収束を願うばかりです。

参議院議員選挙においては、突然の襲撃により安倍元首相が逝去されるという悲しい事件がありましたが、そうした中で、野上浩太郎先生が全国2位の得票率で30万票を獲得して4期目の当選を果たされました。今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。

南砺市においては、人口減少という大きな課題に対する施策を継続して進めるとともに、「子どもの基本条例」制定に向けた準備を進めています。地域の宝である子どもたちが、家庭や地域の中で幸せを感じながら健やかに成長できる環境づくりを推進していきます。

また、南砺市議会では、通年議会によりコロナ対策や物価高対策など重要な追加議案を迅速に審議するとともに、新たに設けた企業立地対策特別委員会での協議や、議会としての政策立案に向けた研鑽を積み、さらに精進を重ねていきたいと思っております。

今年の干支はウサギ、止まっていたものが勢いよく動き出し、飛躍の年となりますことをご祈念申し上げますとともに、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 令和4年度西部地区敬老会・文化祭・第30回ふれあいの集い

令和4年度西部地区敬老会は、10月30日（日）午前10時からアクティブ東石黒体育館において行われました。河合豊西部地区協議会長の挨拶のあと、米寿を迎えられた12名に記念品が授与されました。この後、金兵地域包括支援センター長、石川弘市議会議員の来賓祝辞があり、最後に北野廣之地区協議会副会長の閉会挨拶で終了しました。

今年は3年ぶりに文化祭・第30回ふれあいの集いが開催され、舞台では、小学生の夜高太鼓・西部民謡教室・泉乃会の発表が11時半頃まであり、書道・絵画・活花（古流・草月流）・各サロン・園児・小学生・各種団体・個人の多数の作品が午後3時まで展示されました。



## <三ツ屋地区の左義長>



今年の三ツ屋の左義長は1月9日に行われました。

今回初めて午後4時の明るい時間になりましたが、激しく燃える炎や空高く舞い上がる書き初めなどがよく見えて、とても迫力があり良かったです。

コロナ終息の願いも込めました。

※西部地区では他にも桐木、梅ヶ島、下吉江、田尻で行われました。



**我が家のアイドル**

長井 彩(あや) 11歳 1ヶ月  
歩(あゆむ) 5歳8ヶ月

フルートを頑張っている姉と工作とお絵かきが大好きな弟です。

いつも騒々しくにぎやかな姉弟です。

パパ 健治      ママ 愛里(新邸)



### 色 紙



[ 飛躍の兎 ]  
雲龍 洋子  
(下吉江)

### 活 花



[ 古流 ]  
水木 猛  
(桐木)

### 俳句

### 趣味のコナー

鋭気なき虎の眼や冬の園  
寒厳し千に届かぬ歩数計  
堀 英子

老いの身に余る祝辞や菊薫る  
令掌の四階建てに障子窓  
今井淳良



**卯年** ウサギは穏やかで温厚な性質から「家内安全」、飛び跳ねる姿から「飛躍」、他には植物の成長の意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。2023年は自身も世の中も穏やかで明るい年になることを願います。



## == 正月を彩る門松・しめ縄 ==

今年も西部交流センター玄関に「門松」と「しめ縄」を寿会有志の皆さんで12月24日に制作・飾りつけをしていただきました。太い竹を中心に松・梅・南天・笹・葉ボタンなどで飾り付けた立派な門松、そしてプロ顔負けのみごとなしめ縄が新年の来館者をお迎えしました。しめ縄は2本作られ、アクティブ東石黒玄関にも取り付けられました。みなさんありがとうございました。

2023年もコロナ禍はなかなか収まりそうにありませんが、少しでも「飛躍・向上」の明るい年になることを願います。



## == あつまれ東石黒っ子 冬休み企画 ==

夏休みに続き、「あつまれ東石黒っ子」冬休み企画として12月26日はしめ縄づくり、27日はかるた取り、そして1月6日には書初め練習を行いました。しめ縄づくりでは徳永滋門さん（田尻）と今井喜作さん（梅ヶ島）に教えていただきました。藁を編んで出来上がったしめ縄に紙垂[シデ]を挟んで、本格的なしめ縄が完成しました。これで今年の魔除け対策はバッチリです。



### 編集後記

明けましておめでとうございます。昨年は、大変な激動の一年だった。暮れに、世相を一字で表す漢字は、数々の出来事が勃発したことから「戦」と決まった。

国内では安倍元総理の選挙演説中暗殺事件が起こり国内外に衝撃走る。

国外では、北京オリンピックを境に、ロシア大統領の強硬な判断でウクライナ侵略が始まり一般市民も巻き添えに。先の大戦の様な状況がテレビから放映。一刻も早く事態を収束して欲しいと願うばかり。

そんな中、十一月末からサッカーワールドカップが開催され、決勝トーナメントに進みクロアチアに最後の最後まで善戦したが惜しくも敗れる。選手達の素晴らしい戦いに、多くの国民が応援し感動した。大変な年間だったが最後に「ブラボー」の言葉で日本中を歓喜に導かれた。

さて今世界では、地域間の争いがあちこちに起こり国連などの強力な指導者の意見もなかなか機能せず。

国外の戦争により物価高がじわりと押し寄せて経済の先行きがまったく見えなく、今後の生活も不安になる。

今大切なことは、「戦」でなく各国のリーダーの方は「小異を捨てて大同に就く」。他国を認めて、最大の対応は「対話」だ。一刻も早く一寸先に光を照らす政策をして頂く様に願うばかり。